

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			室内のスペース等に対し有効活用できるように、活動内容を工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上に配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			掲示物の量を調整するなど、環境刺激に対しての調整は課題になります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日、清掃・消毒作業を行い、心地よく安全に過ごせる環境を整えています。 床面のレイアウトを変更し、環境面は改善した。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員ミーティングにて、目標を共有して、その都度振り返りを行い、改善できるようにしています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートにて寄せられたご意見・ご要望は事業所内で共有し、業務の見直し・改善に活かしています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			弊社、ホームページに公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は行っていません。 今後、必要に応じて検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修は、公認心理師によるペアトレ・ABAの研修のほか、外部講師を招き勉強会するなど積極的に行っています。
適切な支援の提	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			初回面談時にアセスメントシートを活用し、ニーズと課題の分析を行っています。その後、半年に1回の面談にて情報を更新しています。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			各利用者、同一のアセスメントシートを利用しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			事業所内相談支援を取り入れ、面談の機会を増やすなど、保護者の困り感を共有することに努めました。 その上で、事業所で出来る支援を具体的に設定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			支援計画の内容を共有し、支援を行うように心がけています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当職員を中心に協議しながら立案をするように心がけています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			年齢や障害特性の応じて課題を設定しています。コロナ禍で中止していた調理課題も再開しました。

供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	○			子どもの状況に応じて、サービス計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前にミーティングを実施し、支援内容と役割を確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			活動後にミーティングを実施し、振り返りを行っています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動後に記録を記入しています。記入内容は面談等で活用しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回のモニタリングを中心に支援計画の見直しを行っています。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当者会議には児童発達支援管理責任者を中心に参画しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○ 現時点では機会がなく、連携を行っていません。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○ 現時点では対象児童がいない為、実施していません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○ 対象児童がいない為、現時点では連携を行っていません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者を通じて情報共有を行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者を通じて情報共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	療育センターのセミナーがあった時には出来るだけ参加をするように心掛けています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○ 現時点では交流の機会がありません。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		今年度から参加の機会があり、参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時、連絡帳やメール、電話で情報交換を行っております。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		事業所内相談支援を取り入れ、積極的に面談等を行い、情報提供やアドバイスをお伝えする機会を設けています。
保護者への	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行っています。変更等あれば文書で案内をしています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に計画書を作成し、説明と同意を得るように努めています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		連絡帳や申し送りを通じて、必要に応じて面談に繋げて相談に応じています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		今年度は1度開催することが出来ました。次年度以降も感染状況を勘案しながら、開催を検討したいと思います。

説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			その都度、職員間で共有をして、迅速に対応をしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月のお便りを発行しており、毎月の予定を通知して、活動の様子は、連絡ノートHPのブログで発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報は鍵付きの書庫にて管理しています。利用契約時に個人情報の取り扱いに関して同意書を作成しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			特性に応じて、情報の発信の仕方を工夫するように心がけています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民の方の招待はしていません。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			毎年1回、利用児も含めて避難訓練を実施しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			防災週間付近に災害対策について、確認を行っております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時の面談でアレルギーや服薬、てんかんについて確認し、その指示にしたがい対応しています
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に確認し、必要に応じて、保護者の方に確認をするように努めています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット発生時は、ミーティング等で共有し改善・記録をしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修を施設内で実施し、内容を共有しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			契約時に説明を行っております。 必要に応じて、支援計画に反映して対応を共有しています。